

2020年6月25日

第2回「プラチナキャリア・アワード」受賞企業決定

株式会社東洋経済新報社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：駒橋憲一）は、未来共創イノベーションネットワーク（株式会社三菱総合研究所が運営）、三菱UFJ信託銀行株式会社と連携し、第2回「プラチナキャリア・アワード」（後援：厚生労働省、株式会社東京証券取引所）の最優秀賞、優秀賞、特別賞、東洋経済賞を決定いたしました。本アワードは、当社が実施した第2回「プラチナキャリア」特別調査（2019年11～12月実施）回答企業353社（第1回248社）のうち、応募のあった194社（同152社）を対象に、審査委員会による厳正なる審査を経て選出したものです。本日6月25日、オンライン配信による表彰式を開催いたします。

<受賞企業>



■最優秀賞

積水化学工業株式会社

■優秀賞 (順不同)

味の素株式会社
サントリーホールディングス株式会社
株式会社T&Dホールディングス

■特別賞

株式会社ディスコ

■東洋経済賞

I D E C株式会社

<表彰式>

日時：2020年6月25日（木）15：00～ 第2回「プラチナキャリア・アワード」表彰式（約45分間の予定）

配信（傍聴）URL：<https://api01-platform.stream.co.jp/apiservice/lplt3/NTMzNA%3d%3d%23MTM%3d%23280%23168%230%232FE620D9C000%230zEw%23>

■「プラチナキャリア」とは

人生100年時代、働く期間が長くなる中、長期的な視点で、自己の成長や所属する企業の発展、ひいては社会への貢献を目指し、年齢によらず自律的な学び・経験を通じてスキルを磨き、得られたスキルを存分に活かして積み上げていくキャリアです。その特徴を示すのが以下の3つのキーワードです。

- 長期的視点** 単に長く働くのではなく、年齢によらず活躍し続けるキャリア形成を
- 自律的な学び** 自ら能動的に学び、経験を積んでいくキャリア形成を
- 社会への貢献** 社会に関心を持ち、その課題解決を目指すキャリア形成を

<プラチナキャリア・アワードの概要>

本アワードは、プラチナキャリアの理念を社会に浸透させ、企業および働き手の意識や価値観を変容させることを目的として、同キャリア形成に資する制度を導入し、運用実践する企業を選定・表彰するものです。4月2日に審査委員会による厳正なる審査を経て、第2回の受賞企業が決定しました。今回は、第1回に引き続き、テレワーク、副業・兼業、人事面でのテクノロジー導入や、自律的な学びへの支援などに着目し、評価しました。

<審査委員（審査委員長以下五十音順、敬称略）>

審査委員長：株式会社三菱総合研究所 理事長 小宮山宏

審査委員：株式会社イー・ウーマン 代表取締役社長 佐々木 かをり／デジタルハリウッド大学大学院 教授 佐藤 昌宏／東京大学大学院教育学研究科 教授 牧野 篤／オフィスモロホシ社会保険労務士法人代表（社会保険労務士・キャリアコンサルタント）諸星 裕美／東京大学大学院経済学研究科 教授 柳川 範之（ゲスト審査委員）

<後援>

厚生労働省、株式会社東京証券取引所

※詳細はプラチナキャリア・アワード専用サイトをご覧ください。 <https://toyokeizai.net/sp/sm/award2020/index.html>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社東洋経済新報社 プラチナキャリア・アワード事務局：大久保、勝木（かつぎ）

TEL：03-3246-5599 email:corporate@toyokeizai.co.jp